

テーマ名	気候変動と適応を考えよう～水害に備える～
対 象	小学生(5年生)～大人
最大人数	34 名
所要時間	60 分～90 分
学習のねらい	地球温暖化による気候変動が暮らしに影響していることを学び、自分にもできる適応策、特に水害への備えを考え、命や暮らしを守るために、気候変動に適応することが重要であることに気づく。
内 容 ※実施時間に合わせて調整する。	気象観測データや動画等から、気候変動の状況、将来予測を学ぶ。 実験により、命や暮らしへの影響を視覚的に認識する。 気候変動への適応の重要性を理解し、自らできる対策（適応策）を考える。 1 家族と考える気候の変化 事前に記入し持参した気候に関する世代別家族アンケートを集計し、気候の変化を感じる。 2 数字で見る気候変動 気象観測や将来予測のデータで、気候変動状況や将来予測を学ぶ。 3 雨の降り方模型を用いた実験 雲の違いによる雨の降り方の違いについて実験する。 4 水害への備えを知る ゲーム形式で、水害への備えを楽しく学ぶとともに、必要な備えについて考える。
出前講座の可否○× (注意事項)	○（実験器具の設営・撤収のため、実施前後の時間が必要。）
必要な感染対策	受付時に検温と手指消毒を行う。 原則マスクを着用する。 実験前後、休憩前後に手指消毒を行う。